



夢の本棚

発行所：松居直コレクション
プロジェクト
代 表：金戸 美紀子
事務局：石川県小松市
小馬出町10-3
空とこども絵本館
☎ 0761-23-0033
bookrin@city.komatsu.lg.jp

【活動方針】①絵本の楽しさを伝える〈親子読書の奨励〉②絵本の歴史を学び、進むべき方向を考える〈絵本文化の研究〉
③市が所有する知的財産として、次世代に正しく伝える〈絵本文化の継承〉

◆いよいよ昔話の本格的な絵本を作ろうと思
いまして、岡本良雄さ
んに「てんぐのかくれ
みの」という日本の昔
話を再話していただき
ました。岡本さんも早
大童話会のリーダーの
方でしたが、どちら
かといえば生活童話が
得意な方です◆絵の方
は、朝倉 攝さんにお
願いして描いていただ
きました。朝倉さんは、
ほとんど絵本することに
関わっておらず、舞台
演出の方が盛んな方で、
新作協会の日本画に
ずっと作品を出してい
らっしゃいました。私
はそれを見ておりましたから、「朝倉さんな



岡本良雄案/朝倉 攝画
6号/1956年9月号

日本の昔話を掘り出して

「子どものとも」を彩る作家と画家たち⑤
〜 試行錯誤しながらの絵本づくり〜

動物が出てくるものを

ら描けるな」って思っ
てお願いしました◆朝
倉さんらしいアイデア
で、特別な画材を使っ
てかくれみのが描かれ
るんですけど、セロファ
ンなんかを貼り付ける
わけです。そんな使い
方ってのは、朝倉さん
が単に絵の世界だけじゃ
なくって、演劇の世界
とかいろんな立体的な
ものに関心を持ってらっ
しゃるってところから
出てくるわけです◆昔
話の絵本は、『講談社
の絵本』なんかにもた
くさんあるわけですが
、まだまだ知られて
いない昔話がいっぱい
日本にはありますから、
そういう中から「子ど
も向き」のものを積極的
に掘り出して絵本にし
ていこう」というふう
に考えてやった最初が
これだったんです。

◆その次に「動物が出
てくるのがやっぱりい
いだらう」ということ
で、当時NHKラジオ
で「がらんぼ・ごろん
ぼ・げろんぼ」という
連続の劇を子ども向け
のものを野上彰さんて
方が書いてらっしゃい
ました。野上さんて方
は、ストーリー性のとっ
ても豊かな方でしたし、
ラジオで聞いてまして、
ほんとに目に見えるよ
うに物語が語られます
から、それを絵本にし
ようと思いました◆主
人公がうさぎですから、
絵本にする時にうさぎ
が描けないといけませ
ん。当時、丸善とか、
そういう本屋さんによ
く行ってまして、外国
の絵本をできるだけ見
るようにしてきました。



野上 彰作/太田大八画
8号/1956年11月号



◆その次に12月に出
たのが「マッチウリの
アンデルセンを出そう」



アンデルセン原作
竹崎有斐案/初山 滋画
9号/1956年12月号

そしたら、アメリカの
絵本の中で、ガース・
ウィリアムズという人
がうさぎの本を描いて
いるんですね◆なか
かいいうさぎの本なん
です。それを買ってき
まして、太田大八先生
のところへ行きました。
「こういうウィリアム
ズみたいな絵本を描き
たいと思います。描い
ていただきたいと思
うんですが」というこ
とでお願いしました◆
ウィリアムズは『しろ
いうさぎとくろいうさ
ぎ』を描く前に、ほん
とにたくさん「ゴール
デンブック」なんかで
うさぎの本を描いてま
して、中にはほんとに
生き生きとしたうさぎ
があったんです。

「しょうじょ」。これは
アンデルセンのダイジェ
ストです◆この頃は、
絵本の作り方っていう
のは全くの素人です
から、誰にも教えてもら
ってないんで、作り方を
全部我流でやってしま
した。アンデルセンは、
日本では出しゃあ売れ
るといふ雰囲気でした
から、アンデルセンを
出そうと。ちょうど12
月、クリスマスも近い
わけですから、まだ若
かった竹崎有斐さんに
ダイジェストにしてい
ただいて、絵は初山滋
先生にお願い致しまし
た◆初山先生の絵は、
子どもの時から好きで
した。日本の童画の中
ではちょっと違ってる。
日本の童画ってのは、
アールヌーボー、アー
ルデコの流れを非常に
強く影響を受けてます
けれども、初山先生は
それだけではなくて、
浮世絵の美意識、そう
いうものをちゃんと自
分の表現の中に活かさ
れるんですね。